

何でも相談コーナー 13:00~17:00

無料 申込不要

- ◎新しい技術を開発したけれど、これで特許はとれるの？
- ◎新しい商品・サービスのネーミングを相談したい
- ◎経営上の悩み(販路開拓、資金繰り、経営革新、創業支援)何でもどうぞ！
- ◎営業秘密の管理ってどういうこと？
- ◎海外進出を考えているけれど、知財で気を付けるべき点は？



こんな疑問やお悩みに、北海道知財総合支援窓口の支援担当者や海外知的財産プロデューサー、北海道よろず支援拠点のコーディネーターなどがお答えします。お気軽にご相談ください！

※相談は先着順で、秘密厳守します。※相談時間は30分程度です。

オープニングイベント・参加お申し込み先

オープニングイベント参加のお申し込みは、インターネット、Eメール、FAXにより下記運営事務局へお申し込みください。

E-mail junkai5@junkai-jpo2018.go.jp

URL <https://www.junkai-jpo2018.go.jp/>

FAX 03-6812-8649

「平成30年度 知財のミカタ～巡回特許庁～」運営事務局
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-10 笠原ビル(株)日経ピーアール内
TEL: 03-6812-8690
営業時間: 土・日・祝日を除く平日 9:30~17:30



オープニングイベント・会場アクセス

会場:

ACU-Y (北海道札幌市中央区北4条西4丁目読売北海道ビル3F)
大研修室Y0313、中研修室Y0303、中研修室Y0304、
小研修室Y0306、多目的ルームY0302

アクセス:

電車 JR札幌駅より徒歩5分、地下鉄さっぽろ駅より徒歩3分
「ホテルグレイスリー札幌」と同じビルの3F(3F専用エレベーターをご利用ください)



見方を変えて、知財を味方に。 知財のミカタ

巡回特許庁

特許庁は、地域のみならず知的財産(知財)を効果的に活用していただくため、

日本全国を巡回します。

知財の活用ポイントなどお役立ち情報を発信する**“オープニングイベント”**を

開催すると共に、**出張面接を集中的に実施**。

「なんだか難しそうで敷居が高い」という**知財の見方を変え、**

ビジネスの味方につけるキッカケをつくります。

知財のミカタ ~巡回特許庁 in 北海道~

参加
無料

オープニング
イベント

平成30年**9月21日(金)** 13:00▶17:00

ACU-Y (北海道札幌市中央区北4条西4丁目読売北海道ビル3F)

出張面接

平成30年**9月21日(金)**▶**10月18日(木)**

北海道全域

主催: 特許庁、北海道経済産業局

共催: INPIT ((独)工業所有権情報・研修館)、農林水産省(個別セッションA-2のみ)

後援: 北海道、(一社)日本知的財産協会、日本弁理士会、日本弁護士連合会、弁護士知財ネット、

(予定) (一社)北海道商工会議所連合会、日本弁理士会北海道支部、弁護士知財ネット北海道地域会、

(独)中小企業基盤整備機構北海道本部、北海道商工会連合会、(一社)北海道発明協会



知財のミカタ

出張面接(無料・要申込)

日時: 平成30年**9月21日(金)**~**10月18日(木)**

場所: **北海道全域**

上記の「知財のミカタ～巡回特許庁～」の開催期間中に、審査官が地域に出向いて面接を行う「出張面接」を集中的に実施します。出願した案件について、特許庁の審査官と直接対話を行うことができます。出張面接の詳細についてのお問い合わせやお申し込み等については、以下のお問い合わせ先に気軽にご相談ください。

■**特許**に関するお問い合わせ先 調整課地域イノベーション促進室

TEL:03-3581-1101 内線3104 FAX:03-3580-8122
Email:PA2103@jpo.go.jp

■**意匠**に関するお問い合わせ先 意匠課企画調査班

TEL:03-3581-1101 内線2907 FAX:03-5570-1588
Email:PA1530@jpo.go.jp

特許は
ホームページからも
お申込みできます



特許出張面接

知財のミカタ ～巡回特許庁 in 北海道～

オープニングイベントプログラム

知的財産(知財)に興味のある方から実務に携わっている方まで全てのみなさまに

ご参加いただけるように、様々なプログラムをご用意しました。

好きなプログラムを選んで、知財を味方につけるキッカケを一緒につかみましょう！

メインセッション			何でも相談コーナー
13:00 ～ 14:15	モノづくり中小企業を活性化する4つの秘訣 ～ネジザウルスGTの開発から得られたヒットの法則「MPDP」～ 主催者挨拶：特許庁より 基調講演：株式会社エンジニア 代表取締役社長 高崎 充弘氏 おすすめ対象者 ★★★★★ ベーシック ← → アドバンス		お申込みは不要です。 お気軽にお越しください。
個別セッション			
14:30 ～ 15:30	A-1 地域ブランド成功の法則 ～北海道ブランドの現状分析と付加価値化～ おすすめ対象者 ★★★★★ ベーシック ← → アドバンス	B-1 オープン・イノベーションと知財戦略 ～欧米はここまで進んでいる～ おすすめ対象者 ★★★★★ ベーシック ← → アドバンス	
15:50 ～ 16:50	A-2 知的財産の視点からみる農林水産業 ～地域ブランド・ノウハウ管理を中心に～ おすすめ対象者 ★★★★★ ベーシック ← → アドバンス	B-2 劇仕立て！模擬口頭審理 おすすめ対象者 ★★★★★ ベーシック ← → アドバンス	C-2 海外進出時における知財リスク おすすめ対象者 ★★★★★ ベーシック ← → アドバンス

ベーシック ←☆☆☆☆☆→アドバンス ※おすすめの対象者を表しています。

※17:00 終了予定。

個別セッション

14:30-16:50

無料

要申込

14:30-15:30

A-1 定員50名



地域ブランド成功の法則 ～北海道ブランドの現状分析と付加価値化～

■対象者：地域振興に関わる方、地域ブランド関係者、自治体職員等
 概要：自治体の通信簿として多くの自治体に活用されている「地域ブランド調査」の結果から、北海道ブランドの現状を分析し、ブランド力向上のために取り組むべきことを導きます。

講演者：株式会社ブランド総合研究所 代表取締役 田中 章雄氏

地域ブランドの第一人者として、全国で年間50件以上の講演やコンサルティングを実施。秘密のケンミンshowなどのTV番組にも多数出演。2008年に特許庁「知財功労賞経済産業大臣表彰」を受賞。食農体験ネットワーク代表、ハラル・ジャパン協会副理事長などにも就任。

地域ブランド化にお悩みの方に
おすすめ！

B-1 定員50名



オープン・イノベーションと知財戦略 ～欧米はここまで進んでいる～

■対象者：企業経営者、知財実務担当者等
 概要：知財戦略の最前線に立ち、今なおフロントランナーとしてグローバルで活躍する「知財のエキスパート」である加藤氏が「知財戦略のいま」を語ります。

講演者：Xinova 上級副社長・日本総代表 加藤 幹之氏

東京大学法学部卒、ミシガン大学ロースクール卒、富士通の法務・知的財産権部門の元責任者、富士通研究所元常務取締役

世界の最新の知財動向を知りたい方に
おすすめ！

C-1 定員40名

日本弁理士会併催イベント「知財広め隊セミナー」 ～あなたの会社やお店に眠る知的財産の見つけ方～

■対象者：知財に興味のある方、知財を勉強したい方、等
 概要：第一部では、知財の大きな内容を知っていただいた上で、その見つけ方のコツを弁理士が具体例をあげてご紹介します。第二部では、グループに分かれて、知財の見つけ方を弁理士と一緒にワークショップ形式(模擬事例を準備)で体験していただきます。

講演者：日本弁理士会北海道支部 大窪智行氏、知財広め隊・隊員(弁理士)

特に、知財に興味があるけど、よくわからないと
思っている方に
おすすめ！

15:50-16:50

A-2 定員50名

知的財産の視点からみる農林水産業～地域ブランド・ノウハウ管理を中心に～

■対象者：地域振興に関わる方、地域ブランド関係者、農林水産関係者、自治体職員等
 概要：地域ブランド、模倣品対策、ノウハウの管理など、農林水産分野における知的財産保護の重要性について、具体的な事例を挙げて説明。

講演者：農林水産省食料産業局知的財産課 課長補佐 石戸 拓郎氏

農林水産業は知的財産の宝庫です。知的財産は難しくよくわからない、自分には関係ないと思っている方にもおすすめ！

B-2 定員130名

劇仕立て！模擬口頭審理

■対象者：企業経営者、知財実務担当者、知財を勉強したい方等
 概要：審判の口頭審理なんて難しそう…？そんな皆様に、特許庁職員が劇仕立てで、口頭審理の流れをわかりやすくご紹介します。

講演者：特許庁職員

審判制度に興味のある方に
おすすめ！

C-2 定員40名

海外進出時における知財リスク

■対象者：海外展開を目指す・目指している企業等
 概要：海外進出時における知財リスクなどを説明します。
 講演者：(独)工業所有権情報・研修館 海外知的財産プロデューサー 柳生 一史氏

特に、これから海外展開を考えている方、海外展開に不安のある方に
おすすめ！

メインセッション 13:00～14:15 無料 要申込 定員150名

基調講演 モノづくり中小企業を活性化する4つの秘訣 ～ネジザウルスGTの開発から得られたヒットの法則「MPDP」～



対象者：企業経営者、知財実務担当者等

頭がつぶれたネジを外す工具「ネジザウルス」。シリーズ累計400万本の大ヒットの裏側にある、独自の経営理論「MPDP」(マーケティング、パテント、デザイン、プロモーションの4つの融合)について高崎氏が語ります。

株式会社エンジニア 代表取締役社長 高崎充弘氏

東京大学工学部卒業、三井造船株式会社入社。米国レンスラー工科大学(RPI)修士課程卒業後、双葉工具株式会社(現エンジニア)に入社し、2004年に代表取締役社長に就任。2012年に知財功労賞「特許庁長官賞」、2013年に黄綬褒章を受章し、著書には、「ネジザウルスの逆襲」(日本実業出版社、2015年)がある。

企業経営者の方、知財実務担当者の方だけでなく、マーケティングやプロモーション担当の方にもおすすめ！